



みんな大好き桜シーズン！『日本』＝『桜』になった理由はどうして？

3月といえば『桜』。わざわざお花見へ行かなくても、散歩をしていても、ドライブをしていても、美しい桜の木が目に入ります。法律で定められているわけではありませんが、皇室の紋章となっている菊と並んで桜は国花としても知られていますよね。これほどまで日本へ桜が定着したのは何故でしょうか？



桜は、そもそも中国から伝えられたと言われています。その歴史は古く、万葉集の中にもすでに、桜を詠む歌がたくさん残されています。しかし、この頃はまだお花見の主演は桜ではありませんでした。旧暦の新年にあたる季節に梅が満開だったことから、お花見といえば梅。万葉集に収められた和歌の数も、桜を詠んだものが43首だったのに対し、梅は110首もあったのです。貴族の行事として梅の花見文化が根付く中、初めて桜の花見をしたのは平安時代に入ってから。嵯峨天皇が最初だと言われています。神社で見かけた美しい桜を気に入り、毎年献上させるようになる、桜ブームはあっという間に広がっていきました。その後、鎌倉・室町時代になると花見の習慣が貴族だけでなく武士へ。さらに江戸時代に入ると、庶民へも広がっていき、老若男女が桜を愛するようになりました。こうして全国各地に桜が植えられ、お花見スポットが次々と生まれていきました。このように、貴族への憧れから桜の花見が伝わっていったのですが、桜が好まれたのには日本人の気質もあると言われています。原色が苦手な日本人にぴったりの、薄く淡い色をした、小さく可憐な花びら。散り際の桜吹雪。ライトアップされた時の幻想的な雰囲気など、繊細な美しさを楽しむ、日本人の心へ訴えかける魅力が、桜にはたくさんあるのです。今では品種改良が重ねられた結果、600種類以上の品種があるのだとか…


コロナ禍で賑やかなお花見が難しい今こそ、桜本来の美しさを静かに愛でるチャンスなのかもしれませんね。



WEB ページ全体のキャプチャのとり方

Web ページを閲覧している時に、見えている部分だけでなく、長いページ全体のキャプチャをとりたいことってありますよね。Windows の主だったブラウザでの手順を下表にまとめてみました。

Google Chrome には拡張機能を使わない方法もありますが、今回は最初にインストールが必要なものの操作方法がシンプルな FireShot を利用した方法をご紹介します。また、いずれの方法も全体キャプチャだけでなく、部分キャプチャももちろん可能です。

| ブラウザ | 拡張機能 | 操作概要 |
|-----------------|----------|---|
| Microsoft Edge | 使用せず | 1.画面右上の「設定」ボタンをクリック 2.表示されたメニューから「Web キャプチャ」をクリック 3.画面下の「ページ全体」をクリック 4.必要があれば「手描き」で書き加えた後、「保存」ボタンをクリックして保存 |
| Google Chrome | FireShot | 1.画面右上のアイコン  をクリック 2.表示されたメニューから「ページ全体をキャプチャ」をクリック 3.画面下の「画像として保存」又は「PDFとして保存」のボタンから保存先を指定して保存 |
| Mozilla Firefox | 使用せず | 1.アドレスバー右端の「ページ操作」ボタンをクリック 2.表示されたメニューから「スクリーンショットを撮る」をクリック 3.画面右上の「ページ全体を保存」をクリックし、「ダウンロード」ボタンをクリックして保存 |



★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など
デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!

★ホームページ制作お任せ下さい!!
オリジナルデザインで更新しやすいホームページを!
今あるホームページの編集作業もお任せ!!

◎ パソコン本体・周辺機器のご購入やパソコントラブル
ご相談下さい!

◎ パソコン教室 無料体験実施中!

マデコムのFacebookへの  いいね!お待ちしております

株式会社 マデコム



〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1
TEL : 059-366-0888 FAX : 059-366-0877
E-Mail : office@madecom.co.jp
URL : <https://www.madecom.co.jp>
発行 : 2021年3月1日
編集・作成 : 早川尚孝

